



日本臨床試験学会 がん臨床試験セミナー

(JSCTR-ESN.14-12)

がん領域における、専門性の高い、実践的な内容をタイムリーに提供することを目的として実施いたします。がん領域の臨床試験に関わるにあたって必要な考え方から、実践に至るまで広く学習することを目標とします。

参加対象は、CRC, CRA, 事務局業務に携わる方、データ入力・資料整理を担当する方、医薬品開発に関わる方など、医療施設、アカデミア、製薬企業を問わず、がん臨床試験に関わる方です。がん領域の臨床試験を学びたい医師、薬剤師、看護師、医局秘書の方、企業でがん領域の臨床試験を担当されている方の参加も歓迎致します。

がん領域臨床試験に関与された経験のある方だけでなく、興味をもっておられる方も参加頂くことが出来ます。そのため、入門者に配慮し、基本的な内容の講義も予定しています。

実践に役立つ企画として、グループディスカッションも実施します。

日 程 : 2014年11月1日(土) - 2日(日)

会 場 : 東京大学医学図書館 (東京都文京区本郷)

定 員 : 約70名予定

参加費 : 会員 18,000円, 非会員 20,000円
 ※JSCTR賛助会員は一口につき一名を会員価格とさせていただきます。

参加申込 : 日本臨床試験学会ホームページにて申込み受付中
<http://www.j-sctr.org/seminar/index.html>

★がん領域臨床試験を学習したいあなたへ★

入門者向け	ICR 臨床研究入門	臨床研究に携わる人のeラーニングサイト 忙しい人の自宅学習にも! http://www.icrweb.jp/
中級・上級者向け	日本臨床試験学会 「がん専門 CRC のためのアドバンスセミナー」	JSMO 共催 2015年7月JSMO学術集会時に実施予定 (半日の予定)
初級者から経験者まで	日本臨床試験学会 「がん臨床試験セミナー」	JSCTR主催 ★二日間で網羅的な学習を★ 座学講義とグループ実習の組み合わせ 考え方から実践まで、多職種との交流も可能

JSMO: 日本臨床腫瘍学会, JSCTR: 日本臨床試験学会

お問い合わせ 一般社団法人日本臨床試験学会 事務局

TEL : 03-5256-7475 FAX : 03-5256-7480 e-mail staff@j-sctr.org

Website : <http://www.j-sctr.org/>



一般社団法人

日本臨床試験学会

Japan Society of Clinical Trials and Research

11/1 プログラム (予定)		(講師敬称略)
10:00~10:05	オリエンテーション	企画・研修委員
10:05~10:55	がん臨床試験—基礎編— 基本的用語を理解しよう	福谷 美紀
11:00~12:00	がん臨床試験—基礎編— 集学的治療について	藤原 恵一
13:00~14:00	がん臨床試験のエンドポイント	大橋 靖雄
14:05~15:05	がん患者さんの心	大西 秀樹
15:15~17:10	グループディスカッション (希望テーマ選択制) A 先進医療 B 制度における臨床試験の支援 B がん臨床研究の信頼性確保のためにできること C 臨床試験参加時から終了までの患者支援	ファシリテーター
17:20~17:45	先輩からのメッセージ	中濱 洋子
18:00~19:30	情報交換会 希望者のみ	
11/2 プログラム (予定)		(講師敬称略)
9:30~10:30	がん臨床試験 有効性と安全性の評価	市川 度
10:35~11:35	がん領域, 臨床試験の必要性	福田 治彦
11:40~12:40	がん薬剤開発における先進医療制度の役割	柴田 大朗
13:30~14:50	グループディスカッション	ファシリテーター
15:00~16:00	大腸がん 個別化治療最前線	吉野 孝之
16:00~16:20	専門職認定制度等, セミナー総括, 事務局連絡	企画・研修委員

グループディスカッション (希望テーマは申し込み後に伺います。同じグループで二日間議論します)

A	先進医療 B 制度における臨床試験の支援 未承認の医薬品などを使用した, 先進医療制度 B における臨床試験支援は, どのようにされていますか? 実際の支援例を具体的に提示します。皆さんと情報・意見交換を通して「必要な支援は何か」探っていきましょう。研究者, CRC, 事務担当者, 研究事務局担当者, 様々な方のご参加をお待ちしています。
B	がん臨床研究の信頼性確保のためにできること 最近報告される複数の不本意な事案により, 我が国における臨床試験の信頼性が大きく揺らいています。本プログラムでは, 良質な臨床研究を実施するために, どのような取り組みが必要とされているかについて考えていきたいと思えます。初心者の方にもディスカッションに参加できるよう, 用語の解説なども交えて進めていく予定です。
C	臨床試験参加時から終了までの患者支援 試験参加時の意思決定の支援から, 試験終了時の対応まで, CRC や臨床試験支援スタッフによる被験者ケアやサポートとして, どのようなものが必要でしょうか。インフォームド・コンセントの場面, 試験中止の場面など, 心理・社会的なサポートで困ったことはありませんか。よりよい被験者ケア, サポートのあり方について皆さんと一緒に考えます。